

# 寺畠前川調節池

寺畠前川調節池は、大学のグラウンド地下に洪水調整を行うために設置された調節池です。

寺畠前川では、10年に1回程度の洪水(過去最大の洪水被害平成9年8月7日)を安全に流すことを目標にし、調節池を設置しました。

3支川合流のすぐ下流左岸側に横越流堰を設置し、そこから寺畠前川の流水を越流させ、地下の導水路を通り調節池に水を貯留します。

施設諸元

所在地	川西市南花屋敷4丁目
事業期間	H16～H22
施設形式	地下箱式（円形オープソソン）
敷地面積	554m <sup>2</sup> （区分地上権1,173m <sup>2</sup> ）
貯留量	19,400m <sup>3</sup>
越流堤延長	36.4m
上部利用	学校グラウンド

## 位置図

